

株式会社セイコーウェーブ

技術分野	評価・検査
技術キーワード	非破壊検査、光3次元計測

所在地	[本社] 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町二丁目 28 番 1 号 日本橋久松ビル 5 階 [都内所在地] 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭 3-12-11, KS-5 ビル 202 号				
資本金	2,200 万円	従業員数	3 名	設立年(西暦)	2010 年
主要事業	光三次元測定機の開発・製造・販売および受託計測				
Web サイト	http://www.seikowave.jp				
連絡先(部署・氏名)	光学ディレクター 原 秀雄				
TEL	0422-24-8044	Eメール	h.hara@seikowave.jp		
得意な技術・製品	光三次元計測技術による非破壊検査、製品名：3DSL-Rhino シリーズ、3DSL-LSS				
得意な顧客・市場分野	プラント検査業界、インフラ検査業界				
生産拠点・研究体制	生産拠点は米国(ケンタッキー州)、研究開発は日本(三鷹市)と米国(ケンタッキー州)				
特記事項(取得資格・認証等)	3DSL-Rhinoは東京都中小企業振興公社ニューマーケット開拓支援事業の支援対象製品				

PR 詳細

1 「特徴」

- 構造化光法を採用、近接・非接触計測用
- 高速カメラ採用；700fps/300fps/100fps 切替可能
- 炭素系暗色腐食でも計測可能(100fps mode)
- 手元トリガーボタンで、3種類の計測モード
- 現場で使える堅牢性（防塵防水）
- 解析・評価用ソフトウェアの一体化



3DSL-Rhino

2 「計測性能」

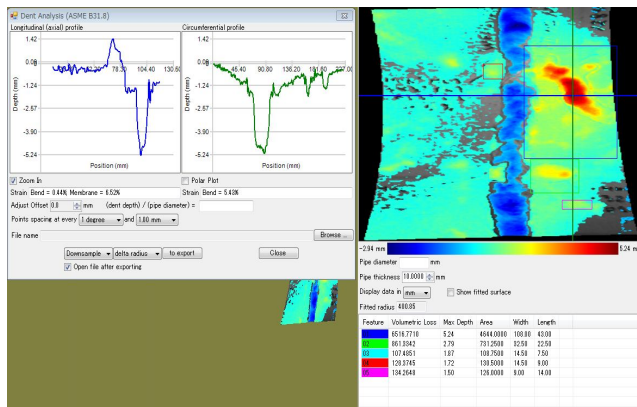
- ・ 分解能と深さ繰り返し精度；
XY:400um, Z:<50um(Rhino-01), XY:200um, Z:<30um(Rhino-02)
- ・ 測定画角; 270mm x 150mm(Rhino-01), 140mm x 80mm(Rhino-02)

3 「優位性」

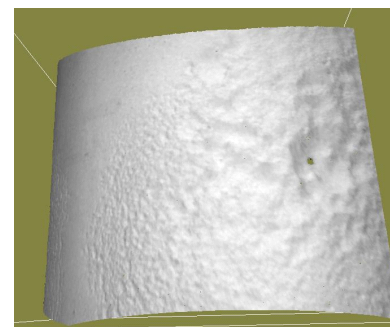
デプスゲージや他の非破壊検査方法に比べ、操作が簡単で精度が高く取扱い安全性も高い（ただし、材料内部の計測はできない）



計測風景



計測データの解析例



配管腐食の点群データ